

編集部より:

D&D の未来

文:クリストファー・パーキンス

イラスト:カルマン・アンドラソフスキー

何だ？ 4月1日だ！ それは投稿するための窓が開いたことを意味している。私たちは、君が持ち込んでくる記事やアドベンチャーを見てみたい。君がいくつかそうしたものを持っているなら、1通の電子メールにまとめてそれを送って欲しい。しかし君がそれを行なう前に、私たちのライターズ・ガイドラインを読む時間を作って欲しい。私たちは[ライターズ・ガイドライン](#)を読んですらいらない人たちの投稿を見てきたが、その結果は決してかんばしいものではなかった。

私たちは2012年の記事とアドベンチャーの内容はすべて決定しているので、私たちが本当に求めているのは2013年に向けたD&Dのことだ。君の考えが私たちのやりたいテーマと合致する必要は無いが(私たちは非常に多くのテーマから離れた内容を発表する)、どんなテーマが来年に向けて企画されているか理解するのはそれを助けるかもしれない。マヤの予言によって今年世界が終わらないなら、私たちは2013年の前半に向け、十分な助けがあるなら以下のテーマをサポートするコンテンツを考えている。

D&Dのアニメ:ハズプロがすぐにでもかつてのDUNGEONS & DRAGONS®のアニメ・シリーズを再出発させようとしていることを祝うため、私たちは旧作の良かった部分を公開したい。誰かユニコーンの生態について取り組みたい人はいないだろうか？ 誰か？ いらない？

D&D Gamma World:私たちが限定的な製品とした第4版のゲームと互換性を持つD&D GAMMA WORLD®は、昨年大きな放射性の反響を得た。私たちは加入者がD&D GAMMA WORLDのサポートをもっと受け入れる準備ができていると考えている。

マジックとのクロスオーバー:ハズプロは私たちのコア・ブランドを混合させることが好きで、一部の人は『マジック・ザ・ギャザリング®のモンスター・マニュアル』について数年間話し続けていた。

その製品が企画されることは無かったが、誰かがたくさん素晴らしい記事を書くことはできる。

ドラゴンランス:率直に言おう、私たちはフォーゴトン・レルムに食傷している。私たちが愛するドラゴンランス®・キャンペーン・セッティングにより多くのサポートを行いたいが、私たちがこれに対する提案を受け取ることは少ない。

ところで、今月のテーマは“月と星”で、それは私たちが今月の[Dragon](#)と[Dungeon](#)で発表する多くの面白いものを発表することを意味している。私たちはゲイリー・ガイギャックスの『S3 Expedition to the Barrier Peaks』に立ち返ってひらめきを得て——そこから——レーザー・ライフルとアンドロイドがD&Dに存在できることを証明した。

記事とアドベンチャーの提案は5月31日までで、その後投稿の受付は10月まで行なわれないので、遅れないようにして欲しい！ 私たちは君の素晴らしくてとっぴな考えを見ることを楽しみにしている。

